

VI 医療費適正化事業

1 医療費通知事業（平成20年度から実施）

被保険者の方に、医療機関等で受けた診療の内容を確認し、健康や医療に対する理解を深めていただくことを目的に実施しています。

<平成27年度実施状況>

平成27年7月発送 (平成27年1月～4月診療分)		平成27年11月発送 (平成27年5月～8月診療分)		平成28年3月発送 (平成27年9月～12月診療分)	
対象者数(人)	発送数(通)	対象者数(人)	発送数(通)	対象者数(人)	発送数(通)
224,210	259,375	226,387	263,692	227,832	265,810

2 ジェネリック医薬品普及・啓発事業

(1) 目的

ジェネリック医薬品の普及促進を強化し、患者負担の軽減及び医療保険財政の健全化を図り、後期高齢者医療制度の安定的運営を持続することを目的として実施しています。

(2) ジェネリック医薬品希望カード配付事業（平成24年度から実施）

平成27年度は、年齢到達者の被保険者証送付時に配付しました。

(3) ジェネリック医薬品利用差額通知事業（平成25年度から実施）

処方された先発医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合、一定金額以上の負担軽減の可能性のある被保険者へ参考として通知しました。

通知対象者数 19,090人

抽出条件 平成27年5月調剤分で、投薬期間が7日以上、変更した際の差額が1薬剤あたり200円以上
※平成27年度に抽出条件を1薬剤あたり300円から200円へ変更

効果測定 9月から2月診療分において通知対象の先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた者に係る薬剤費は、年間約6千7百万円の削減効果となりました。

3 レセプト点検

広域連合では、診療報酬の審査支払及び2次点検業務を国保連合会に委託するとともに、局内において3次点検を実施し、医療費の適正化を図ることを目的として実施しています。

平成27年度は、19,411件のレセプトを査定または返戻しました。

<再審査請求の状況>

	区 分	①審査請求		②審査結果		割合(件数) ②／①
		件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	
平成25年度	2次点検	28,047	4,183,338	16,465	71,616	58.71%
	3次点検	2,413	595,658	1,455	11,989	60.30%
	合 計	30,460	4,778,996	17,920	83,605	58.83%
平成26年度	2次点検	28,743	3,336,677	15,622	59,019	54.35%
	3次点検	3,234	625,765	2,324	22,490	71.86%
	合 計	31,977	3,962,442	17,946	81,509	56.12%
平成27年度	2次点検	25,101	2,221,345	18,597	49,132	74.09%
	3次点検	1,017	322,984	814	4,894	80.04%
	合 計	26,118	2,544,328	19,411	54,027	74.32%

4 療養費患者調査（平成25年度から実施）

(1) 目的

療養費（柔道整復師、あん摩・マッサージ指圧師等の施術に係るもの）の支給申請内容、受療状況等を調査し、支給の適正化を図ることを目的として実施しています。

(2) 実施結果

1ヶ月あたりの施術日数が4ヶ月以上継続して15日以上ある被保険者（柔道整復師による施術については更に多部位の施術を継続して受けている者）等551人に対して文書による調査を実施し、調査の結果、疑義が生じた34人に対して再調査を実施しました。

（単位：人）

種別	調査対象者	回答者	再調査対象者
柔道整復	413	352	15
あん摩・マッサージ	113	107	13
はり・きゅう	25	23	6
合計	551	482	34